

実習指導方法シラバス

担当講師：白井 幸久

1. 科目名

実習指導方法

介護福祉士が利用者の心身の状況に応じた生活支援を行う専門職であるためには、利用者を生活者として理解する能力、心身の状況に応じた介護を実践する能力、多職種協働で支援できる能力などが求められています。

この能力を身につけるために、各養成校で専門的知識・技術・価値観などを学んでいきます。そして、この養成校内での学びをもとに、実践あるいは体験的に学ぶ場が実習です。その実習の指導方法を学びます。

2. 科目担当者及び学生

実習指導方法を担当する、白井 幸久(シライ ユキヒサ)です。

現在、群馬医療福祉大学短期大学部の介護福祉士養成課程に勤務しています。

受講生の皆さんと共に、介護実習の取り組み方法と課題などについて考えていきたいと思っています。

3. 授業時間

実習指導方法 15時間

令和4年2月05日(土) 実習指導方法① 9:30～12:40 (1・2時限)

実習指導方法② 13:20～16:30 (3・4時限)

令和4年2月19日(土) 実習指導方法③ 9:30～12:40 (1・2時限)

実習指導方法④ 13:20～16:30 (3・4時限)

令和4年2月27日(日) 実習指導方法⑤ 13:20～16:30 (3・4時限)

4. 実施教室

Zoomによる授業と演習を行う。

5. 皆さんと担当講師のコミュニケーション —お問い合わせ・連絡先—

質問、課題の提出は、介護教員講習会サポートデスクに連絡をください。

メールアドレス supportkaikyoin@keishin-group.jp

6. メイン・テーマ

実習指導方法

7. キーワード

介護実習の意義、実習カリキュラム、介護総合演習、シラバス、介護実習の総時間数(450時間)、実習区分Ⅰ、実習区分Ⅱ、実習前教育、実習中教育、実習後教育、求められる介護福祉士像など

8. 学習の目的と達成課題

学習の目的

介護教育における実習の意義及び実習指導に当たる教員・実習指導者の役割を理解し、効果的な実習指導方法を習得する。

達成課題

・介護実習の位置づけ(カリキュラムなど)を理解すること。

- ・介護実習(前・中・後)におけるそれぞれの知識・技術などの指導方法を理解すること。
- ・介護実習における多様な学生に対しての効果的な指導を習得すること。

9. 皆さんへの学習支援の方法

介護福祉士養成校には、多様な学生が入学してきます。その学生たちに対して、どのような指導を行っていくかを考えられるように、学習支援をしていきます。

10. 教材・テキスト

- ・介護実習指導者テキスト

11. その他教材

- ・「介護福祉士の教育内容の見直しを踏まえた教授方法等に関する調査研究事業報告書 ～介護福祉士養成課程のカリキュラム改正に対応した介護教員講習会の教育内容について～」等

12. 毎回の学習予定と主題

1日目 9:30～16:30 1時限 9:30～11:00 実習指導方法①

時間	項目等	学習内容等
9:30	オリエンテーション	・自己紹介 ・科目目標等の確認 ・受講時の注意点 ・その他
9:50	実習指導の意義 学生と介護教員の関係	テーマ「何故実習はあるのか」 個人ワーク 自分の考えを言葉にできる
10:05		グループワーク
10:20	まとめ	ワーク振り返り
10:30	介護福祉士教育における実習	介護福祉士教育における実習カリキュラムとの関連として

休憩 11:00～11:10 2時限 11:10～12:40 実習指導方法①

時間	項目等	学習内容等
11:10	実習施設における指導者	養成校と施設との連携
12:30	午前中のまとめ	実習施設における指導者のまとめ

昼食休憩 12:40～13:20 3時限 13:20～14:50 実習指導方法②

時間	項目等	学習内容等
13:20	養成校における実習手順 実習前・実習中・実習後	・個人情報保護 ・健康状態の把握など
14:20	450時間の実習を組んでみよう①	シュミレーションの留意点 何故にこだわるのか。
14:35		個人ワーク①

休憩	14:50～15:00 4時限	15:00～16:30 実習指導方法②
時間	項目等	学習内容等
15:00	450時間の実習を組んでみよう②	個人ワーク②
15:10		グループワーク
16:00		グループ発表
16:20		まとめ

2日目 9:30～16:30 1時限 9:30～11:00 実習指導方法③

時間	項目等	学習内容等
9:30	オリエンテーション (本日分)	・ 科目目標の確認 ・ 受講時の注意点の再確認 ・ その他
9:40	介護総合演習のシラバスの 作成①	介護総合演習シラバス作成の目的と注意 点など
10:10		個人ワーク
10:40		グループワーク①

休憩 11:00～11:10 2時限 11:10～12:40 実習指導方法③

時間	項目等	学習内容等
11:10	介護総合演習のシラバスの 作成②	グループワーク②
12:10		グループ発表
12:30	まとめ	まとめ

昼食休憩 12:40～13:20 3時限 13:20～14:50 実習指導方法④

時間	項目等	学習内容等
13:20	介護福祉士養成校の学生の 現状①	多様化する学生の現状と実習事情
	実習構築の視点	個人ワーク

休憩 14:50～15:00 4時限 15:00～16:30 実習指導方法④

時間	項目等	学習内容等
15:00	介護福祉士養成校の学生の 現状②	グループワーク
15:50		グループ発表
16:20	まとめ	まとめ

3日目 13:20～16:30 3時限 13:20～14:50 実習指導方法⑤

時間	項目等	学習内容等
13:20	介護実習指導の実際①	介護実習指導の事例説明
14:00		個人ワーク

14:30		グループワーク①
休憩 14:50～15:00 4時限 15:00～16:30 実習指導方法⑤		
時間	項目等	学習内容等
15:00	介護実習指導の実際②	グループワーク②
15:30		グループ発表
15:50	まとめ	まとめ
16:00	実習指導方法のまとめと課題	まとめと課題

13.他の授業との関連

介護福祉士養成校で学ぶ、全ての科目と関連性を持っています。教員はその点をしっかりと理解して、それぞれの科目の指導方法を学びましょう。

14.成績評価の方法・採点基準

個人でまとめとグループワークの参加度及びまとめと発表などとする。

15.ホームワーク

Zoomによる講義や演習で取り組んだ課題などに取り組んでほしい。

課題の提出先は事務局 (supportkaikyoin@keishin-group.jp) に送ってください。

文書の保存方法も現在事務局に提出している保存の方法で送ってください。

16.メッセージ

実習指導方法では、受講生の皆さんと共に学んでいきたいと思えます。

17.履修のポイント、履修上の留意事項

- ・ Zoomによるグループワークで学習を進めるため、積極的に参加する意思を持って、グループメンバーと共同し、授業に臨むこと。
- ・ 受講時の撮影及び録音を禁止とする。